



福島県立梁川高等学校

平成 30 年 8 月 3 日

## 校長通信

Team Yanagawa

vol. 28

### ■ 蓋あけし如く極暑の来りけり (星野立子)

今年の夏は東北地方南部が梅雨明けした7月14日以降、例年になく厳しい暑さが続いています。気象庁のデータによれば、梁川町の7月の気温は、一日の最高気温が30℃以上の真夏日が26日、35℃以上の猛暑日が12日あり、最高気温は37.7℃を記録しました。昨年の7月は真夏日が20日、猛暑日が7日、最高気温が36.3℃あり、夏らしい暑さが来たと思っていたら、8月に入ると一転して天候不順で涼しい日が続く、真夏日が9日、猛暑日がゼロ、最高気温が33.8℃でした。昨年8月の涼しさを経験している身体には、今夏の暑さはいっそうこたえます。連日、報道では「危険な暑さ」という表現を使い、熱中症に対する注意を喚起しています。まさに極暑と言っていいでしょう。先日行われた球技大会では、熱中症予防のため体育館脇にミストシャワーを準備しました。また、「そちらでは氷柱を扱っていますか?」「うちではアルコール類は販売していません」「焼酎ではなく氷柱が欲しいのですが」という問合せの電話を経て購入した氷柱二つを体育館入口に設置しました。いずれにせよ、この異常気象の背景には温暖化による気候変動があることから、今後、私たちはこの問題に真剣に向き合わなければならないと感じています。



球技大会において8貫目の氷柱で涼をとる生徒たち

### ■ 昭和61年8月5日洪水について ～梁川町に変容をもたらした水害～

先月発生した西日本豪雨は、各地に甚大な被害をもたらした。土砂崩れや河川の氾濫の恐ろしさをあらためて実感させる出来事でした。堤防の決壊によって浸水したおびただしい数の家屋を上空から撮影したニュース映像を見ながら、私は32年前の「昭和61年8月5日洪水」を思い出していました。いわゆる「8・5水害」は、台風から変わった温帯低気圧が福島県に記録的な大雨をもたらした、阿武隈川上流部の水位が急激に上昇した結果起きた戦後最大の洪水でした。梁川町では広瀬川が氾濫し、町の北半分と南側の川沿いの広い範囲にわたって床上・床下浸水、住宅流出・半壊など甚大な被害がありました。当時を知る方の話によれば、「梁川城址の高台から見た町は一面茶色の水に覆われ湖のようだった」とのことです。昭和62年3月1日発行の「梁川高校新聞」において、当時の石川義光校長は卒業生への『はなむけの言葉』の中で、被害にあった生徒を気遣い次のように述べています。「**昨年八月にはあの忌まわしい大洪水、物・心ともに大打撃を受けた諸君も数多く、まだ傷跡の癒えない諸君には、一日も早くもとの生活に立ち戻って欲しいと祈念しております。**」その頃の私は東京で暢気な学生生活を送っており、故郷で起きた災害について殆ど知らず、帰省した時に初めて県内各地に大きな被害があったことを知りました。

そもそも、広瀬川が阿武隈川に合流する梁川町は昔から水害に苦しんできました。近代以降、頻りに洪水が起きており、明治20年・35年、大正2年、昭和13年・16年・23年・33年の水害が特に被害が大きかったと「梁川町史」は伝えています。ところで、8・5水害は梁川町に大きな変容をもたらしました。広瀬川の改修工事が行われ、街路の拡幅工事も実施されました。その結果、町内には新しい住宅・店舗・公共施設が建てられ街の様子は一変し、私たちが知る現在の街並みが形成されました。水害経験者の高齢化や水害未経験者の増加により、洪水の記憶が薄れていくことはやむを得ませんが、様々な機会に過去の洪水を語り継ぎ、地域の防災意識を高める必要があることは間違いないと思っています。



広瀬橋の上を流れる濁流「梁川町史」より

夏季休業  
に入っ  
ています。

7月23日より夏季休業に入りました。今年は梅雨明けが例年になく早く、厳しい暑さが続いています。生徒諸君には健康に留意し、規則正しい生活を心がけながら、学習に部活動に有意義な夏休みを過ごして欲しいと思います。保護者の皆様には子供さんの生活に対してご指導いただくとともに、長期の休みを利用して親子のコミュニケーションをさらに図るようお願い申し上げます。8月23日の始業式で生徒の皆さんと会うことを楽しみにしています。

## 球技大会が行われました



7月18・19日の二日間にわたり球技大会が行われました。連日の猛暑の中、バレーボールとバドミントンで生徒諸君による熱戦が展開されるとともに、スポーツを通してクラスや級友との親睦が図られました。1・2年生にとってはクラスの結束を高めることができ、3年生にとっては最後の球技大会をいい思い出とすることができたのではないのでしょうか。大会成績は以下のとおりです。

- バレーボール 男子 1位3-1、2位2-2、3位3-2  
女子 1位3-1、2位1-2、3位3-2
- バドミントン 男子 1位3-1、2位2-1、3位1-1  
女子 1位2-2、2位3-1、3位3-2
- 総合 1位3-1、2位2-2、3位3-2、2-1、1-2



## 中学生体験入学が行われました

7月27日、中学生体験入学が行われました。全体会の校長あいさつでは、梁川高校の魅力を伝え、体験入学を通じて本校の教育活動を知り、進路選択の参考にして欲しい旨を話しました。その後、生徒による学校紹介、体験発表が行われました。また、数学、社会、音楽の授業を体験してもらいました。参加した中学生の皆さんとは、この縁をきっかけに再会できることを願っています。なお、猛暑日が続いていることから冷房設備のある教室を使用し、また、例年行っていた部活動体験を中止し、参加者の健康に配慮しました。



## 【音楽部によるサマーコンサートが行われました】

8月1日、梁川寿健康センターにおいて、音楽部によるサマーコンサートが行われました。地域のお年寄りをお招きし、楽器演奏と合唱を披露しました。生徒たちがお年寄りの皆さんに喜んでいただけるよう、一所懸命演奏している姿が印象的でした。また、コンサート終了後はお年寄りの皆さんとの交流の時間が設けられ、生徒たちは積極的にお年寄りと言葉を交わしていました。今後も地域の皆さんに喜んでいただけるよう、ボランティア活動に積極的に取り組んでいきたいと思えます。



〈プログラム〉

- 1 瑠璃色の地球
- 2 涙そうそう
- 3 情熱大陸
- 4 見上げてごらん夜の星を
- 5 上を向いて歩こう

## エコキャップの回収について

現在、校舎2棟2階の図書室前にエコキャップ回収用のカゴが設置されています。生徒諸君には飲み終わったペットボトルのキャップのリサイクルに協力をお願いします。



## 【応募前企業見学が行われています】

就職を希望する3年生の応募前企業見学が盛んに行われています。これは生徒諸君が求人票の中から受験を希望する企業を決定するプロセスにおいて大切な取り組みです。自分の目で実際の職場を見て肌で感じて、見学で得た情報を参考にして、有意義な選択をして欲しいと思います。ご協力いただいている企業の皆様には心より感謝申し上げます。



応募前見学の予定が赤字でびっしり書き込まれた進路指導室のホワイトボード